

## データベース駆動型感性フィードバック制御系の設計

木下拓矢

広島大学 工学研究科

専門分野・キーワード：制御，感性，データベース

自己紹介：制御工学を専門にしており、「感性を制御する」ことに注力しております。興味をもたれた方は気軽にお声をかけて頂ければ幸いです。



内閣府の調査によれば、日本は、国内総生産（GDP）が高いにもかかわらず幸福度が低いとされています。そのため、GDP に関する「物の豊かさ」と、幸福度に関する「心の豊かさ」には大きなギャップが存在しています。したがって、そのギャップを埋めるために、既に高度な「物」（自動車、油圧ショベル、福祉支援機器など）が、人の感性を考慮し、心の豊かさが向上するように動作すべきだと考えられます。

このような背景において、「感性」の可視化技術については、社会実装を想定し、研究が行われておりますが、感性に関するほとんどの研究は、製品のデザイン評価・設計など静的な分野であり、著者の知る限りでは、感性を制御する動的な研究は国内外では見当たりません。また、人の感性は、時変系や非線形系であると考えられるため、そのモデル化（数式化）は困難であります。

したがって、人のモデル化は困難であると考え、データベースを用いた方法を提案します。具体的には、人の感性が計測可能であると仮定し、目標値として「快適度」を与え、その目標値を満足するように制御します。以上のことから、本手法は、(i) 人のモデルを必要とせず、(ii) 感性情報がフィードバックされる ことから、本手法を「データベース駆動型感性フィードバック制御」と呼んでおります。

(現在) 人が機械に合わせる

